

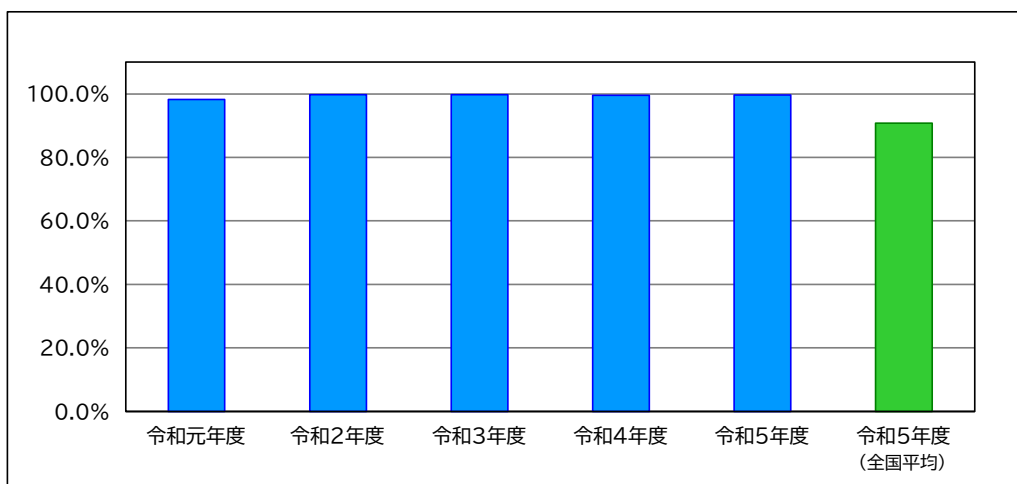
15. 放射線科医がCT・MRIの読影レポート作成を翌営業日までに終えた割合

項目の解説

高度な医療を提供するためには、画像診断をより早く、より正確に行う必要があります。放射線科医によるCT・MRIの画像診断結果が翌営業日までに提出された割合を表現する指標です。またCT・MRIが放射線科医の監督の下に適切に行われていることを示す指標とも言えるので、実施率が高いことが望まれます。

当院の実績

九州大学病院					全国平均
令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和5年度
98.2%	99.7%	99.7%	99.5%	99.6%	90.8%



* 「全国平均」は、国立大学病院の平均値(四捨五入)を示します。

定義

各年度1年間の「翌営業日までに放射線科医が読影したレポート数」を「CT・MRI検査実施件数」で除した割合(%)です。「放射線科医」とは、医科診療報酬点数表の画像管理加算の要件に従い、経験10年以上、専ら画像診断に従事するものを指します。



九州大学病院

KYUSHU UNIVERSITY HOSPITAL